

下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安

15	300 世帯	516 ~	10,322 [MJ/日]
301 ~	3,000 世帯	10,356 ~	103,216 [MJ/日]
3,001	世帯	103,251 ~	[MJ/日]

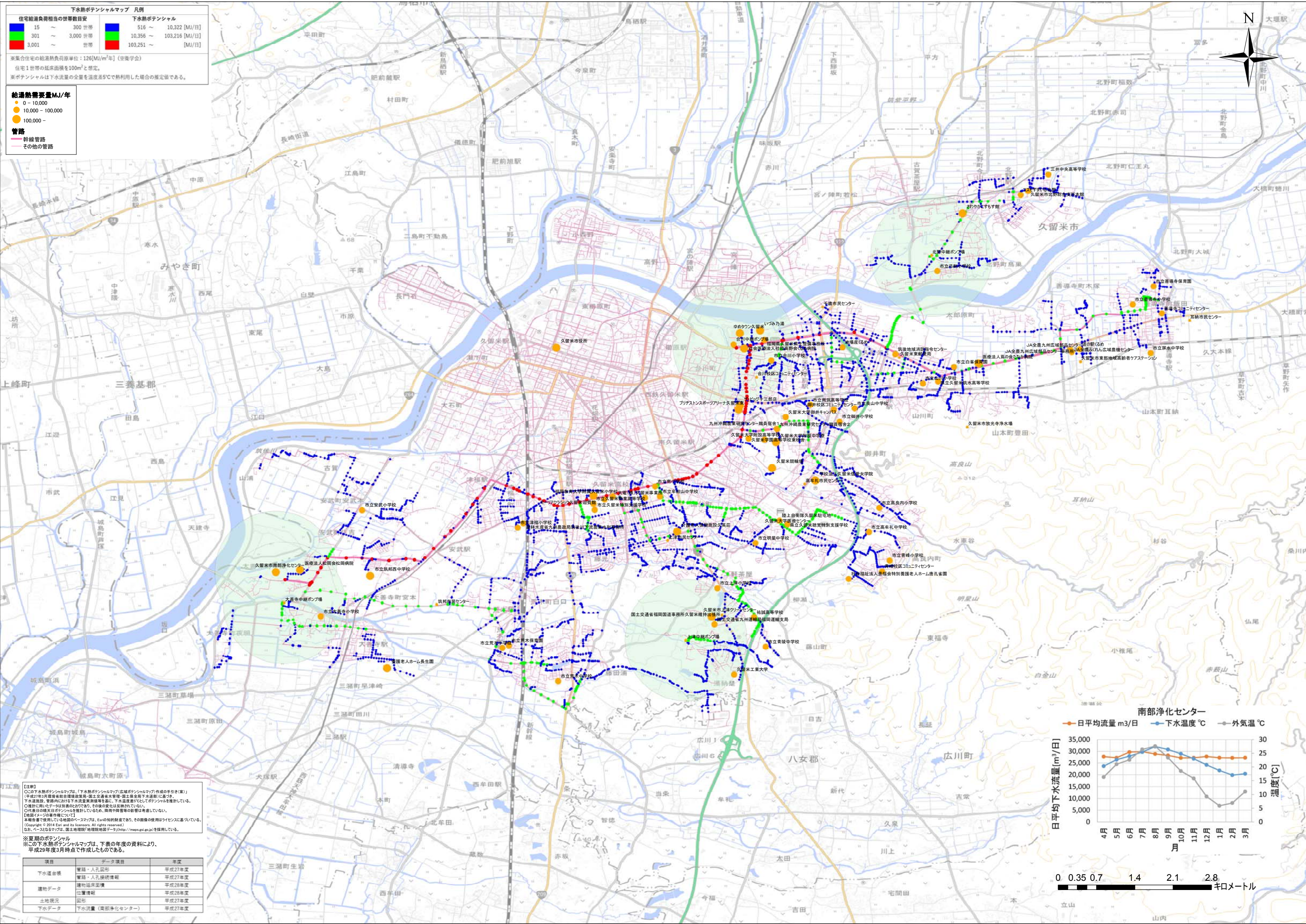
※集合住宅の給湯熱負荷単位数：126[MJ/m<sup>2</sup>年]（空熱学会）  
住宅1世帯の延床面積を100m<sup>2</sup>と想定。  
※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

給湯熱需要量MJ/年

- 0 - 10,000
- 10,000 - 100,000
- 100,000 -

管路

- 幹線管路
- その他の管路



【注釈】  
○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（地域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年度）を基に、下水道局が保有する下水道管線データ（国土院データ）と下水道管線データ（下水道局保有）とを照合し、下水道管線データ（下水道局保有）に基づき作成したものである。  
○設計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。  
○下水道管線のデータは、下水道局が保有するデータであり、下水道局が保有していないデータは、国土院データに基づき作成したものである。  
○本図で使用している地図のデータは、国土院データ（http://maps.gsi.jp）に基づいている。  
○Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.  
○凡例、ベースとなるマップは、国土院データ（http://maps.gsi.jp）を採用している。

※夏期のポテンシャル  
※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
管路データ	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
土地状況	位置情報	平成28年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度

